

# 建築施工系志望の学生向け パンフレット・リーフレットを作成

日建連建築本部建築生産委員会施工部会は、二〇一六年より「魅力ある建築生産の場づくり・人づくり」に向けて施策を展開してきたが、その一貫として、このたび、建築施工系志望の学生がリクルート活動に活用できるパンフレットとリーフレットを作成した。

タイトルは「KIZUKU」。その意味は、「未来を築く、新しい自分構築」世界へと広がる舞台は「こから」との想いから名付けられた。学生には、このパンフレットから新たな気付きを得て欲しいとの願いもこめている。

パンフレットは、はじめに建築施工管理という職能の魅力や価値、そこに求められる能力などを紹介。次いで建築現場で働く入社三

～五年目の若手社員一五人の写真とメッセージを掲載し、\*AR（拡張現実）を採用することで、建築施工や施工管理の魅力、やりがい、想いなどをメッセージ動画により、肉声を直に聞くことができる。

リーフレットは、「作業所長から建築を学ぶ学生へ」「女性が活躍できる建設業」「建設業の働き方改革」「これからの建築技術」の四部構成。施工部会が毎年開催する作業所長講演会の登壇所長メッセージやけんせつ小町の活躍ぶり、週休二日の定着、時間外労働の適正化、BIM・ICT・ロボットなど建築生産の最先端技術の取組みを紹介している。

今後、建設業を志す学生への魅力発信に活用できれば幸いである。

■魅力ある建設業であるために（日建連版パンフレット・リーフレット）



https://www.nikkenren.com/publication/detail.html?ci=314

**1.「あらかと」をダウンロード**

AppStoreおよびGooglePlayで「あらかと」を検索しダウンロード。

あらかと

Available on the iPhone App Store GET IT ON Google play

iPhoneはApp Store、AndroidはGooglePlayから

**2.読み込む**

「あらかと」を起動し、右ページ上のAR設定用コードを読み込みます。

AR設定用コード

**3.かざす**

スマートフォン・タブレットを表面にかざすとARでスペシャル動画をお楽しみいただけます。

# 「わたしたちにできる地球温暖化防止」を作成

日建連環境委員会温暖化対策部会は、このたび、地球温暖化の防止に関する内容を簡単に、わかりやすく解説した手引き「わたした

ちにできる地球温暖化防止」5つの「ACTION」&5つの「CHOICE」を取りまとめた。



https://www.nikkenren.com/publication/detail.html?ci=313

近年頻発している猛暑、ゲリラ豪雨、大型台風などは「地球温暖化」が原因で生じていると言われている。建設現場で使っているトラックハウ、ブルドーザー、クレーンなどの重機やダンプトラックなどの大型車両は、軽油など大量の化石燃料を燃やして動いている。また、現場事務所やオフィスでは大量の電気を使っている。この電気も主に石油や石炭などの化石燃料を燃やして作られている。地球

温暖化の原因となっている温室効果ガスには様々なものがあるが、化石燃料を燃やすことによる二酸化炭素はもともと温暖化に影響度が大きいガスである。手引きでは、はじめに地球温暖化のメカニズムや地球温暖化が進むと表れる大型台風の発生や海面の上昇、干ばつ地域の増加など様々な影響を紹介した後、屋外作業が多い建設現場で働く人々や材料調達への影響を指摘している（Chapter1）。

Chapter2では、建設業が温室効果ガス発生を防ぐためには、建設現場で軽油などの化石燃料や電気の使用量を減らすことに対応できるとして、①重機や車両の省燃費運転、②アイドリングス

トップ、③重機や車両の適正整備点検、④照明や電気機器のこまめなスイッチオフ、⑤冷暖房の適正温度設定の五つの「ACTION」と、①公共交通機関での通勤、②低燃費建設機械の使用、③バイオディーゼル燃料の使用、④高効率照明の採用、⑤再生可能エネルギーの導入の五つの「CHOICE」として取組みの必要性を簡潔に説明している。

Chapter3では結びとして、建設業にとって大切な安全・周辺環境・コスト・工期を守るため、建設現場で軽油などの化石燃料や電力の使用を減らすことで二酸化炭素の発生を抑制し、コスト削減、生産性・安全性の向上、周辺環境の保全に貢献できるとしている。